

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート(結果)

基本施策	具体的な事業取組状況 (PD)	KPI① 実績点数 (D)	KPI② 実績点数 (D)	KPI 課題捉方 (C)	KPI 改善方法 (A)	総合評価
“おうら”の地域産業振興プロジェクト	31.25点	9.00点	13.58点	7.50点	7.19点	68.52点
“おうら”人材育成、雇用創出プロジェクト	26.39点	15.00点	10.59点	7.19点	7.19点	66.36点
“おうら”の新たな産業の創出プロジェクト	25.00点	11.25点	—	5.63点	5.31点	47.19点
“おうら”の魅力発信プロジェクト	33.33点	11.87点	15.00点	7.19点	7.19点	74.58点
“おうら”の自然と文化を生かした観光交流プロジェクト	32.14点	15.00点	13.86点	7.50点	7.34点	75.84点
“おうら”移住・定住プロジェクト	25.00点	0.00点	15.00点	5.94点	7.03点	52.97点
“おうら”出会いサポートプロジェクト	21.88点	7.98点	12.19点	6.72点	6.56点	55.33点
すくすく子育て“おうら”プロジェクト	46.25点	6.62点	15.00点	7.97点	7.97点	83.81点
女性が輝く“おうら”プロジェクト	20.00点	12.18点	7.78点	6.56点	5.94点	52.46点
“おうら”の絆づくりプロジェクト	40.00点	15.00点	15.00点	7.97点	8.13点	86.10点
“おうら”の魅力創造プロジェクト	45.00点	15.00点	15.00点	8.91点	8.91点	92.82点
コンパクト&ネットワーク“おうら”プロジェクト	37.50点	15.00点	12.33点	8.13点	7.97点	80.93点
※点数上限が違う箇所があるので縦列の平均点を足し上げても総合平均点とは異なります。	/50点	/15or30点	/15点	/10点	/10点	/100点
平均	31.98点	11.16点	13.21点	7.27点	7.23点	69.74点

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		邑楽町でしごとをつくり安心して働く環境を創出する		プロジェクト 担当 及び	KPI①担当課 KPI②担当課	商工振興課	
	基本プロジェクト		(1)「おうら」の地域産業振興プロジェクト				農業振興課	
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	中小企業の経営安定化に向けた融資事業		商工振興課	計画通り取り組んでいる	100	62.5	
	具体的な取組内容	金融機関や信用保証協会等と連携して「中小企業金融審査会」を開催し、町の制度融資を行っている。運転資金や設備資金の融資を行い、小規模企業の経営安定化と持続化に努めてきた。						
	2	商工連携による新商品研究開発促進事業		商工振興課	一部取り組んでいる	50	×係数	
	具体的な取組内容	県との連携による「ぐんま新技術・新製品開発推進事業」では、1件補助金を交付し事業を実施することができた。「新商品研究開発推進事業」は申請がなかったが、PRの結果問合せがあった。						
	3	「指定・推奨野菜」を生産する農業者への支援事業		農業振興課	一部取り組んでいる	50	50%	
	具体的な取組内容	邑楽町指定野菜等生産推進事業により、米麦だけでなく野菜を取り入れた複合経営への移行を推進した。						
	4	おうらブランド創出事業		農業振興課	あまり取り組んでいない	25	点数	
	具体的な取組内容	JA等の助言を元に、おうらブランドを付与するのに適当な農産物を検討中。						
5	地域内での地元農産物の利用拡大事業		農業振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	31.25		
具体的な取組内容	生活研究グループによる地元農産物を使った料理の紹介・提案、あいあいセンターでの地元農産物やその加工品の販売、更には農村レストランによる地元農産物をふんだんに使用したランチ提供やメニュー開発、地産地消協議会の活動などにより地元農産物の利用拡大が図れた。							
6	大手製造業OB活用事業		商工振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75			
具体的な取組内容	商工会に大手製造業OBである商工業支援相談員が2名配置されており、補助金を支出し支援している。							
7								
具体的な取組内容								
8								
具体的な取組内容								
9								
具体的な取組内容								
10								
具体的な取組内容								
目標	KPI①	融資制度活用企業数(途中年度目標上方修正)					達成率	
	目標 H31	28社		現状 H26	14社		60.0%	
KPI①(D)	年度	目標	成果	達成率		×係数		
	H27	31.0	社	31.0		社	100.0%	15
	H28	43.0	社	43.0		社	100.0%	点数
	H29	45.0	社	33.0		社	73.3%	
	H30	45.0	社	27.0		社	60.0%	9.00
	H31	28.0	社			社	#N/A	
目標	KPI②	「指定・推奨野菜」栽培に向けた申請件数					達成率	
	目標 H31	100件		現状 H27	68件		90.5%	
KPI②(D)	年度	目標	成果	達成率		×係数		
	H27	80.0	件	68.0		件	85.0%	15
	H28	85.0	件	77.0		件	90.6%	点数
	H29	90.0	件	78.0		件	86.7%	
	H30	95.0	件	86.0		件	90.5%	13.58
	H31	100.0	件			件	#N/A	
分析(C)	CHECK				課長会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】金融機関や商工会等と連携を図り、制度のさらなる周知を図ることが必要であると考え。 【KPI②】申請数は毎年増えており、農業者に一定程度認知されていると思われる。申請数はさほどおききな変動はないが、面積は昨年度より約9ha増となっている。その一方で、農業者の高齢化により、これまで米麦作から野菜生産への取り組みに躊躇している者も多い。あいあいセンターの農村レストランで地元農産物を利用したメニューの提供により地産地消が図られたが消費拡大には至らなかった。				課題の捉え方	平均点数		
改善(A)	ACTION				課長会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】引き続き関係機関と連携を図り、機会あるごとに制度の周知をおこなう。 【KPI②】関係機関と連携しながら、補助金等のメリット等のPRをしながら、取り組み者の増加を目指す。農村レストランについては、地域おこしマスターの青木先生と協力し、地元農産物をメインにしたメニューの検討が必要だ。				解決・改善の捉え方	平均点数		
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)	
	31.25点 /50点	9.00点 /15点	13.58点 /15点	7.50点 /10点	7.19点 /10点		68.52点 /100点	

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		基本プロジェクト		プロジェクト 担当 及び	KPI①担当課 KPI②担当課	農業振興課 健康福祉課	
	邑楽町でしごとをつくり安心して働く環境を創出する		(2)“おورا”人材育成、雇用創出プロジェクト					
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	技能習得・能力向上支援事業		商工振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	52.8	
	具体的な取組内容	太田職業能力開発推進協議会や館林地区職業訓練運営会に補助金を出し支援をおこなった。						
	2	青年就農給付事業		農業振興課	一部取り組んでいる	50	×係数	
	具体的な取組内容	昨年度に引き続き2名の新規就農者へ、所得を確保するための給付金を支給。県や関係機関と連携し、安定した経営を支援するとともに、経営・栽培技術面での支援を行った。						
	3	就農研修生受入農家支援事業		農業振興課	あまり取り組んでいない	25	50%	
	具体的な取組内容	県と連携し、新規就農希望者等の研修を募ったが、町内での該当はなかった。						
	4	おوراヤングプラザ活用事業		生涯学習課	一部取り組んでいる	50	点数	
	具体的な取組内容	若者の就職を支援するための実践的な講座としてアップUPコミュニケーション講座を企画したが、応募者が少なく中止となった。また、毎月、青年キャリア相談を実施し、青年の就・転職、キャリアアップについての相談に応じたが、利用は極めて低調である。						
5	ふるさと学生Uターン事業		学校教育課	あまり取り組んでいない	25	26.39		
具体的な取組内容	返還免除規定(大学等で学ぶために他市町に転出した学生に対し、地元のみ町村に戻れば返還が免除されるなど)のある奨学金制度を設けている自治体の制度についてホームページ等で調べた。							
6	グローバル人材育成事業		学校教育課	概ね計画通り取り組んでいる	75	26.39		
具体的な取組内容	町教育研究所研究班による小学校外国語の授業改善、中学校英語教諭の小学校での授業等により、教師の授業力向上と授業改善を進めた。ALT全校配置など、授業以外でも外国語に触れる環境を整えた。							
7	ひとり親家庭等の在宅就業支援事業		子ども支援課	一部取り組んでいる	50	26.39		
具体的な取組内容	県の就労支援について、在宅のみではなく幅広い支援を行っているため、その案内や相談室の周知などの情報提供を図った。							
8	高齢者活力センター運営事業		健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	26.39		
具体的な取組内容	高齢者の生きがいと就業機会の提供を目的としており、公共の公園等管理や民間の植木剪定や除草などを行っている。							
9	障がい者雇用促進事業		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	26.39		
具体的な取組内容	障害者の就労に関する機関と連携し、障がい者就職面接会の広報を行いました。また、就労継続を支援するための機関との連絡を密にしました。							
10								
具体的な取組内容								

目標	KPI①	認定農業者数				達成率
K P I ① (D)	目標 H31	115人		現状 H26	105人	
	年度	目標	成果	達成率		
	H27	106.0人	108.0人	100.0%		
	H28	108.0人	107.0人	99.1%		
	H29	110.0人	112.0人	100.0%		
	H30	112.0人	118.0人	100.0%		
	H31	115.0人		#N/A		

目標	KPI②	高齢者活力センター登録者数(実人数)				達成率
K P I ② (D)	目標 H31	180人		現状 H26	122人	
	年度	目標	成果	達成率		
	H27	125.0人	116.0人	92.8%		
	H28	130.0人	126.0人	96.9%		
	H29	140.0人	117.0人	83.6%		
	H30	160.0人	113.0人	70.6%		
	H31	180.0人		#N/A		

分析(C)	CHECK				課長会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方	平均点数
	【KPI①】農業者の高齢化や後継者不足 【KPI②】若年会員の獲得を目指して、会員の拡大を図ったが、十分な成果が出せなかった。				A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 10 C5点 D2.5点 0 E0点 0	7.19

改善(A)	ACTION				課長会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	平均点数
	【KPI①】関係機関と連携し、新たな担い手の確保に努める。新たな認定農業者の認定と既に認定農業者として認定を受けている農業者については、再認定を促す。昨年に引き続き、認定農業者協議会の活動の支援を行う。 【KPI②】事業について、広く住民に周知するとともに、会員拡大を図るため、社協だよりやホームページ等を活用していく。また、邑多福まつりやヤングフェスティバル等に参加して、啓発を図る。既存会員に対して、事故防止と健康維持に取り組み継続防止に努めていく。				A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 12 C5点 D2.5点 0 E0点 0	7.19

評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	26.39点 /50点	15.00点 /15点	10.59点 /15点	7.19点 /10点	7.19点 /10点	

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		基本プロジェクト		プロジェクト外 担当 及び	担当課		
	邑楽町でしごとをつくり安心して働く環境を創出する		(3)“おうら”の新たな産業の創出プロジェクト		KPI①担当課	商工振興課		
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	企業誘致推進事業		商工振興課	一部取り組んでいる	50	50.0	
	具体的な取組内容	新たな企業誘致奨励制度策定に向けた取り組みをおこなった。しかしながら、町内に誘致できる産業団地がないため、具体的な取り組みにはつなげていない。						
	2	創業支援事業		商工振興課	一部取り組んでいる	50	×係数	
	具体的な取組内容	創業支援事業計画に基づきワンストップ相談窓口を設置して、商工会とも連携し新たな創業について支援する体制を整えている。30年度は3件の支援をおこなった。						
	3						50%	
	具体的な取組内容							
	4						点数	
	具体的な取組内容							
	5						25.00	
具体的な取組内容								
6						25.00		
具体的な取組内容								
7						25.00		
具体的な取組内容								
8						25.00		
具体的な取組内容								
9						25.00		
具体的な取組内容								
10						25.00		
具体的な取組内容								
目 標 K P I ① (D)	KPI①		創業支援事業による起業事業者(店舗)数			※H27は新規事業のため、定量ではなく定性目標で評価 (計画の認定を目標1とし達成の場合は成果1)		達成率
	目標	16件	現状	新規		達成率		37.5%
	H31		H27			達成率		×係数
	年度	目標	成果	達成率		達成率		30
	H27	1.0 件	1.0 件	100.0%		達成率		11.25
	H28	2.0 件	0.0 件	0.0%		達成率		
	H29	4.0 件	2.0 件	50.0%		達成率		
H30	8.0 件	3.0 件	37.5%		達成率			
H31	16.0 件	#N/A 件	#N/A		達成率			
目 標 K P I ② (D)	KPI②							達成率
	目標		現状					—
	H31		H27					×係数
	年度	目標	成果	達成率		達成率		—
	H27			#N/A		達成率		—
	H28			#N/A		達成率		
	H29			#N/A		達成率		
H30			#N/A		達成率			
H31			#N/A		達成率			
分 析 (C)	CHECK				課長会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】創業に関する職員の知識が乏しい部分がある。				課題の捉え方	平均点数		
					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 5 C5点 D2.5点 3 E0点 0	5.63		
改 善 (A)	ACTION				課長会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】研修会への参加及び商工会との連携				解決・改善の捉え方	平均点数		
					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 3 C5点 D2.5点 3 E0点 0	5.31		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	25.00点 /50点	11.25点 /30点	— 一点	5.63点 /10点	5.31点 /10点	47.19点 /100点		

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		邑楽町への新しい人の流れをつくる		プロジェクト外 担当	K P I ①担当課	子ども支援課		
	基本プロジェクト		(4)“おうら”の魅力発信プロジェクト		及び	K P I ②担当課	総務課		
P D C A (P D)	PLAN				DO				
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	1	様々な媒体を活用した本町の魅力発信事業			商工振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	66.7	
	具体的な取組内容	テレビやラジオ等メディアも積極的に活用し情報発信をおこなった。町のホームページにおいては、観光情報を紹介するページを刷新するべく協議をおこなった。							
	2	子育てに関する町ホームページの充実事業			子ども支援課(企画)	計画通り取り組んでいる	100	×係数	
	具体的な取組内容	出産祝金、児童手当、幼稚園、保育園、認定こども園、学童保育所などの子育てに関する情報の提供を図っている。また、申請用紙等をダウンロードして利用できるようにしている。							
	3	ふるさと納税充実事業			総務課	概ね計画通り取り組んでいる	75	50%	
	具体的な取組内容	ふるさと納税の調査研究を行った。返礼品のラインナップを充実させるため、町内業者の提供依頼等積極的に行った。また、利用者が多いふるさと納税サイトへの登録も行い、邑楽町の魅力を発信する機会を増やした。							
	4	地元農産物の販売促進事業			農業振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	点数	
	具体的な取組内容	あいあいセンターでの継続的な販売や町内各種イベントにも出店し邑楽町産農産物を販売している。また地産地消協議会が認定農業者協議会と連携し、町内イベント等で地元農産物の販売、宣伝活動を行った。							
	5	町外の学生への就職情報配信事業			商工振興課	取り組めていない	0	33.33	
	具体的な取組内容	具体的な取組はおこなっていない。							
	6	ご当地ヒーロー活用事業			商工振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75		
	具体的な取組内容	「タワー戦隊スワンジャー」へ補助金を支出し、取組を支援した。							
7									
具体的な取組内容									
8									
具体的な取組内容									
9									
具体的な取組内容									
10									
具体的な取組内容									
目標 K P I ① (D)	KPI①	ホームページアクセス数(数値:企画/目標:子ども)						達成率	
	目標 H31	300000アクセス		現状 H26	200000アクセス			79.1%	
目標 K P I ② (D)	KPI②	ふるさと納税金額						達成率	
	目標 H31	1000000円		現状 H26	396400円			100.0%	
	年度	目標	成果	達成率					×係数
	H27	400,000.0 円	675,000.0 円	100.0%					15
	H28	600,000.0 円	747,000.0 円	100.0%					点数
	H29	700,000.0 円	870,000.0 円	100.0%					11.87
H30	800,000.0 円	1,560,000.0 円	100.0%						
H31	1,000,000.0 円	#N/A							
分析 (C)	CHECK				課長会評価欄				
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】ホームページの情報整理を行ったが、情報修正や新情報を速やかに反映させるまでに至らなかった。 【KPI②】今後、登録ポータルサイト数を増加させるにあたり、登録するサイトによっては業務代行手数料が20%を超えてくるため、注意が必要。 ・地域資源の掘り起こしが難しく、返礼品登録業者数が伸び悩んでいる。				課題の捉え方	平均点数	7.19		
改善 (A)	ACTION				課長会評価欄				
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】最新情報を発信できるよう、情報収集や情報内容の精査を行い、国・県・他の自治体の情報も参考にしながら改善していく。 【KPI②】業務代行手数料が10%前後で登録サイトを拡充できるように、業務委託先や直営の場合の事務経費などの比較研究をして、より安価に業務が運営できるように取り組む。 ・よりいっそうPRを強化する。				解決・改善の捉え方	平均点数	7.19		
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)			
	33.33点 /50点	11.87点 /15点	15.00点 /15点	7.19点 /10点	7.19点 /10点	74.58点 /100点			

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		邑楽町への新しい人の流れをつくる		プロジェクト 担当 及び	KPI①担当課 KPI②担当課	商工振興課	
	基本プロジェクト		(5)“おうら”の自然と文化を生かした観光交流プロジェクト				商工振興課	
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	中央公園活用事業		商工振興課	一部取り組んでいる	50	64.3	
	具体的な取組内容	光のページェントHIKARIMIRAIに合わせたナイトコンサートを引き続き実施した。						
	2	観光イベント活発化事業		商工振興課	計画通り取り組んでいる	100	×係数	
	具体的な取組内容	おうら祭りや産業祭、白鳥まつりなどを実施し、町内外から多くの参加を得ることができた。						
	3	体験型観光事業		商工振興課(農振)	一部取り組んでいる	50	50%	
	具体的な取組内容	邑楽館林都市農村交流協議会主催のグリーンツーリズムツアーに協力し、参加者に押し花体験を提供した。						
	4	平地林活用事業		生涯学習課	概ね計画通り取り組んでいる	75	点数	
	具体的な取組内容	ヤングプラザで松本公園を活用したキッズアウトドア教室を開催し、平地林を活用したイベントの成功に努力した。また、邑楽町レクリエーション・リーダーズクラブが主催し多々良沼公園で毎年開催されている小学生向けの「こどもまつり」を支援し、100名の参加を得た。						
5	広域観光周遊ルート形成事業		商工振興課	一部取り組んでいる	50	32.14		
具体的な取組内容	邑楽館林都市農村交流協議会主催のグリーンツーリズムツアーを通じて、邑楽館林圏のツアー形成に協力した。							
6	ふるさとの名物開発支援事業		農業振興課	一部取り組んでいる	50			
具体的な取組内容	あいあいセンターでは「にがうり」や「もち米」を生かした加工品を生産販売しているが、新たな品目についても引き続き開発していく。							
7	国際交流事業		学校教育課	概ね計画通り取り組んでいる	75			
具体的な取組内容	英語検定の検定料助成により、英語検定受検者が増加した。夏休みに1泊2日の「イングリッシュキャンプ」を実施し、参加児童生徒が英語に親しみ、生活の中で英語を使う体験活動を行うことができた。							
8	具体的な取組内容							
9	具体的な取組内容							
10	具体的な取組内容							
目 標 K P I ① (D)	KPI①	観光イベントの参加者数						達成率
	目標 H31	51800人		現状 H26	51000人	100.0%		
	年度	目標	成果	達成率		×係数		
	H27	51,100.0	人	51,000.0	人	99.8%		15
	H28	51,300.0	人	52,000.0	人	100.0%		点数
	H29	51,500.0	人	53,000.0	人	100.0%		15.00
	H30	51,700.0	人	53,000.0	人	100.0%		
	H31	51,800.0	人		人	#N/A		
	目 標 K P I ② (D)	KPI②	シンボルタワー入場者数					
目標 H31		17000人		現状 H26	13512人	92.4%		
年度		目標	成果	達成率		×係数		
H27		13,500.0	人	13,082.0	人	96.9%	15	
H28		14,000.0	人	13,771.0	人	98.4%	点数	
H29		14,500.0	人	12,556.0	人	86.6%	13.86	
H30		15,000.0	人	13,860.0	人	92.4%		
H31		17,000.0	人		人	#N/A		
分 析 (C)		CHECK					課長会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】毎年工夫をこらしてイベントを充実させることで実績が増えているが、比例して職員の負担が増え限界にきている。 【KPI②】光のページェントHIKARIMIRAIは、展望室への誘客を図らないことには入場者数の実績として反映されない。しかしながら、無料で楽しめるスポットとして数字に出ない誘客へつながっている状況である。					課題の捉え方	平均点数	
改 善 (A)	ACTION					課長会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】職員増員の要望や、業務委託を検討し、個々の業務量の分散化を図っていく。 【KPI②】展望室でのより魅力的なコンテンツを展開する必要がある。					解決・改善の捉え方	平均点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	32.14点 /50点	15.00点 /15点	13.86点 /15点	7.50点 /10点	7.34点 /10点	75.84点 /100点		

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		邑楽町への新しい人の流れをつくる		プロジェクト 担当 及び	K P I ①担当課 K P I ②担当課	企画課	
	基本プロジェクト		(6)“おうら”移住・定住プロジェクト				商工振興課	
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	町営住宅の紹介事業		都市建設課	計画通り取り組んでいる	100	50.0	
	具体的な取組内容	町ホームページ上で、町営住宅・県営住宅の所在・入居資格・手続き等について案内している。						
	2	勤労者住宅資金融資事業		商工振興課	取り組めていない	0	×係数	
	具体的な取組内容	融資実績はなかった。						
	3	住宅リフォーム支援事業		商工振興課	計画通り取り組んでいる	100	50%	
	具体的な取組内容	予算800万円を確保し実施したが、申込み多数につき、10月末で打ち切りとなった。						
	4	空き家有効活用事業		商工振興課(安)	取り組めていない	0	点数	
	具体的な取組内容	具体的取り組みはおこなっていない。						
5	おうらの暮らし体験ツアー事業		企画課	概ね計画通り取り組んでいる	75	25.00		
具体的な取組内容	移住検討者に町内の生活環境(買い物・学校・子育て)が把握できるツアーを企画し、HP掲載や町内不動産業者にツアーチラシを設置するなど周知を図った。また、東京で行われた移住相談会においても、移住希望者にPRを行った。							
6	移住・定住支援団体設立事業		企画課	あまり取り組めていない	25			
具体的な取組内容	移住検討者にコミュニティの情報提供や移住相談等も対応出来る移住コンシェルジュとしての団体設立の調査検討を行った。							
7								
具体的な取組内容								
8								
具体的な取組内容								
9								
具体的な取組内容								
10								
具体的な取組内容								
目標	KPI①	おうらの暮らし体験ツアー事業参加者世帯				※H27は新規事業のため、定量ではなく定性目標で評価 (ツアーの企画書作成を目標1とし達成の場合は成果1)	達成率	
	目標	5組		現状	新規		0.0%	
K P I ① (D)	H31			H27			×係数	
	年度	目標	成果	達成率			15	
	H27	1.0	組	1.0	組	100.0%	0.00	
	H28	2.0	組	0.0	組	0.0%		
	H29	3.0	組	0.0	組	0.0%		
	H30	4.0	組	0.0	組	0.0%		
H31	5.0	組		組	#N/A			
図表								
目標	KPI②	住宅リフォーム補助金制度利用数				達成率		
	目標	55件		現状	45件		100.0%	
K P I ② (D)	H31			H26			×係数	
	年度	目標	成果	達成率			15	
	H27	47.0	件	43.0	件	91.5%	15.00	
	H28	49.0	件	60.0	件	100.0%		
	H29	51.0	件	52.0	件	100.0%		
	H30	53.0	件	54.0	件	100.0%		
H31	55.0	件		件	#N/A			
図表								
分析 (C)	CHECK					課長会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】暮らし体験ツアーをHPや不動産業者等に協力を頂き周知しているが、まだまだ周知度は高くない。 【KPI②】予算が10月末でなくなり、申請を打ち切った。					課題の捉え方	平均点数	
改善 (A)	ACTION					課長会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】首都圏等で開催される移住相談会等で、直接移住希望者に周知し継続的に定住のきっかけ作りとして参加を呼びかける。また、おうら祭りなどのイベント時でのツアーの開催を検討するなど、定住検討者にこだわらず関係人口増の施策としても研究を重ねていく。 【KPI②】予算を増やすことが公平性を確保できると考えている。					解決・改善の捉え方	平均点数	
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≒	総合評価(点数)	
	25.00点 /50点	0.00点 /15点	15.00点 /15点	5.94点 /10点	7.03点 /10点		52.97点 /100点	

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			プロジェクト 担当	KPI①担当課	商工振興課	
	基本プロジェクト	(7)“おうら”出会いサポートプロジェクト			及び	KPI②担当課	商工振興課	
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	若者の就労支援事業			商工振興課	計画通り取り組んでいる	100	43.8
	具体的な取組内容	就職・転職活動に関するセミナーを開催し、2名の参加を受け付けた。個別相談も実施した。						
	2	勤労者レクリエーション交流事業			商工振興課(生涯)	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数
	具体的な取組内容	邑楽町労使教育委員会へ補助をして事業を実施している。30年度は東京ディズニーランドツアーとタワーオブクリスマスを実施した。富士急ハイランドツアーは最低催行人数に達しなかったため中止となった。						
	3	出会いの機会提供事業			商工振興課(生涯)	取り組めていない	0	50%
	具体的な取組内容	取り組みはおこなっていない。						
	4	結婚サポーター養成事業			子ども支援課(健康・住民)	取り組めていない	0	点数
	具体的な取組内容	結婚サポーター養成として、県が実施している養成講座等への参加の推奨活動ができなかった。						
	5							21.88
具体的な取組内容								
6								
具体的な取組内容								
7								
具体的な取組内容								
8								
具体的な取組内容								
9								
具体的な取組内容								
10								
具体的な取組内容								
目 標 K P I ① (D)	KPI①	勤労者向けのレクリエーションイベント参加者数					達成率	
	目標 H31	290人		現状 H26	254人		53.2%	
	年度	目標	成果	達成率	×係数			
	H27	260.0 人	323.0 人	100.0%	15			
	H28	265.0 人	314.0 人	100.0%	点数			
	H29	270.0 人	251.0 人	93.0%	7.98			
	H30	280.0 人	149.0 人	53.2%				
H31	290.0 人	#N/A 人	#N/A					
目 標 K P I ② (D)	KPI②	婚姻届出数					達成率	
	目標 H31	100件		現状 H26	86件		81.3%	
	年度	目標	成果	達成率	×係数			
	H27	88.0 件	85.0 件	96.6%	15			
	H28	90.0 件	81.0 件	90.0%	点数			
	H29	93.0 件	79.0 件	84.9%	12.19			
	H30	96.0 件	78.0 件	81.3%				
H31	100.0 件	#N/A 件	#N/A					
分 析 (C)	CHECK					課長会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】勤労者向けのレクリエーションイベントを労使教育委員会の事業として実施しているが、勤労者本人の参加は少数である。 【KPI②】人口減少と若者の東京一極集中が重なり、婚姻数も減少傾向にある。具体的な取り組みにつなげるための基盤作りができておらず、推進するためには情報収集が必要である。					課題の捉え方	平均点数	
改 善 (A) <th colspan="5">ACTION</th> <th colspan="2">課長会評価欄</th>	ACTION					課長会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】労使教育委員会委員を通じたPRが必要だと思われる。 【KPI②】商工会や労使教育委員会と連携して、婚姻に至らずもまずは出会いの機会を提供できるよう近隣市町や団体の成功事例を調査研究していく。					解決・改善の捉え方	平均点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	21.88点 /50点	7.98点 /15点	12.19点 /15点	6.72点 /10点	6.56点 /10点	55.33点 /100点		

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	プロジェクト	KPI①担当課	子ども支援課	
	基本プロジェクト	(8)すくすく子育て“おうら”プロジェクト		担当及び	KPI②担当課 健康福祉課	
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	具体的な事業		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	両親学級事業	健康福祉課	計画通り取り組んでいる	100	92.5
	具体的な取組内容	母親の仲間づくりと父親の育児参加を目的として、妊婦とその夫を対象に両親学級を1コース3日間で、4回/年実施。内容については、妊娠、出産(呼吸法)、育児、母乳の推進、歯科保健に関する知識の普及等。				
	2	不育症治療費助成事業	健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数
	具体的な取組内容	不育症治療を受けている夫婦への経済的支援で、保険適用外部分について1年当たり1回で上限30万円まで、通算5回まで助成。広報やHP等で住民や医療機関への周知を図り、母子健康手帳交付時にも、アンケートから得た情報をもとに、流産をくり返している妊婦の相談にのるなどしている。				
	3	出産祝金事業	子ども支援課	計画通り取り組んでいる	100	50%
	具体的な取組内容	第1子 50,000円 第2子 100,000円 第3子 200,000円の支給を継続実施。				
	4	保育料多子軽減事業(幼稚園・保育園等)	子ども支援課	計画通り取り組んでいる	100	点数
	具体的な取組内容	保育料を第2子 1/2 第3子以降 全額補助を継続実施。				
	5	学童保育所多子軽減事業(学童保育所)	子ども支援課	計画通り取り組んでいる	100	46.25
	具体的な取組内容	保育料の上限額8,000/月に対し、第2子 1/2 第3子以降 全額補助を継続実施。				
	6	子ども医療費無料化事業	住民課	計画通り取り組んでいる	100	
	具体的な取組内容	中学生までの医療費無料化に加え、町単独事業として平成28年4月診療分から高校生世代の入院のみ無料化を開始し、継続した。				
7	学童クラブ運営事業	子ども支援課	計画通り取り組んでいる	100		
具体的な取組内容	小学校区ごとにある町立の4つの児童館において、放課後児童クラブも実施し、就労等により昼間に保護者がいない児童への健全育成を継続的に図っている。					
8	民間放課後児童健全育成事業支援事業	子ども支援課	計画通り取り組んでいる	100		
具体的な取組内容	町内3か所の民間学童保育所「いちばんぼし」「くらかげ広場(第1・第2)」で、就労等により昼間に保護者がいない児童への健全育成を図っており、継続的な運営を支援している。					
9	学校給食費減免事業	学校教育課	概ね計画通り取り組んでいる	75		
具体的な取組内容	少子化対策及び子育て支援による保護者の経済的負担の軽減を図るため、幼稚園の給食費を減免している。					
10	ファミリー・サポート・センター事業	子ども支援課	概ね計画通り取り組んでいる	75		
具体的な取組内容	育児の援助を受けたい「おねがい会員」と援助を行いたい「まかせて会員」などからなる会員相互援助活動で、まかせて会員の募集及び研修を実施。また、おねがい会員の募集を行い組織体制の構築に努めた。					

目標 KPI① (D)	KPI①	第3子以降の出生数					達成率
	目標	35人		現状	24人		44.1%
	H31			H26			×係数
	年度	目標	成果	達成率			15
	H27	31.0人	32.0人	100.0%			点数
	H28	32.0人	35.0人	100.0%			6.62
	H29	33.0人	29.0人	87.9%			
H30	34.0人	15.0人	44.1%				
H31	35.0人	#N/A	#N/A				

目標 KPI② (D)	KPI②	両親学級参加者数					達成率
	目標	80人		現状	70人		100.0%
	H31			H26			×係数
	年度	目標	成果	達成率			15
	H27	72.0人	80.0人	100.0%			点数
	H28	74.0人	67.0人	90.5%			15.00
	H29	76.0人	57.0人	75.0%			
H30	78.0人	78.0人	100.0%				
H31	80.0人	#N/A	#N/A				

分析 (C)	CHECK				課長会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】出産祝金事業として、第3子以降200,000円の支給を実施しているが、前年度と比較すると第3子以降の出生数が減っている状況であった。児童手当等の申請時に町単独事業としての事業であることを周知しているが、今後支給制度の見直しの必要性もある。 【KPI②】年々対象となる妊娠届出者数が減少していく中、両親学級の内容を充実させるため、2日間コースで実施していたものを3日間コースに増やし、参加者数を増やし、仲間づくりにもつながった。しかしながら、働く妊婦の増加や、両親学級を病院や産院で受講する者もいる。				課題の捉え方	平均点数
					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.97

改善 (A)	ACTION				課長会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】出産祝金事業については、平成32年度までに過去の支給状況の検証や制度の見直し検討をおこない、町への定住を促進できるよう図っていく。 【KPI②】両親学級修了者の会の充実で子どもが生まれてからの仲間づくりを推進し、町の学級に参加して良かったと思えるよう参加者の満足度向上につなげていく。また、開催日程に配慮し、勤労妊婦や父親の参加も得られやすくする。				解決・改善の捉え方	平均点数
					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.97

評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	46.25点 /50点	6.62点 /15点	15.00点 /15点	7.97点 /10点	7.97点 /10点		83.81点 /100点

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			プロジェクト ①担当課	農業振興課		
	基本プロジェクト	(9)女性が輝く“おうら”プロジェクト			プロジェクト ②担当課	商工振興課		
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	ワーク・ライフ・バランス普及啓発事業			商工振興課	あまり取り組めていない	25	40.0
	具体的な取組内容	国や県などから送られてくるポスターやパンフレット等による啓発をおこなっている。						
	2	父親への育児啓発推進事業			健康福祉課	一部取り組んでいる	50	×係数
	具体的な取組内容	母子健康手帳交付時、育児参加を促すよう副読本を渡し、4回/年(1コース3日間)開催している両親学級の場合は、男性の積極的な子育てと家事参加を促す。						
	3	サービス業就労拡大事業			商工振興課	あまり取り組めていない	25	50%
	具体的な取組内容	ハローワークからの求人情報等を庁舎内と図書館に掲示情報提供した。						
	4	輝く女性農業者育成事業			農業振興課	あまり取り組めていない	25	点数
	具体的な取組内容	邑楽町生活研究グループ連絡協議会の活動支援を継続的に行い、女性農業者等の社会参画の促進が図れた。						
	5	人権啓発活動推進事業			住民課	概ね計画通り取り組んでいる	75	20.00
具体的な取組内容	人権問題・同和問題については、互いに正しく理解、認識することが最も重要です。しかしながら、人権問題の多様化・複雑化をはじめ、社会経済情勢等の変化に伴い新たな人権問題も生じてきています。人権啓発推進事業として、お互いの人権が尊重される社会の実現に向け、人権の大切さを正しく理解し、認識を一層深め、考えるきっかけとなるよう、地域住民の人権意識の普及高揚を図ることを目的に人権啓発活動講演会を開催しました。							
6								
7								
8								
9								
10								
目 標 K P I ① (D)	KPI①	女性農業従事者数					達成率	
	目標 H31	500人		現状 H26	463人		81.2%	
	年度	目標	成果	達成率			×係数	
	H27	480.0 人	402.0 人	83.8%	15			
	H28	485.0 人	402.0 人	82.9%				
	H29	490.0 人	402.0 人	82.0%				
	H30	495.0 人	402.0 人	81.2%				
H31	500.0 人	#N/A 人	#N/A	12.18				
目 標 K P I ② (D)	KPI②	「群馬県育児いきいき参加企業認定制度」優良企業数					達成率	
	目標 H31	30社		現状 H26	16社		51.9%	
	年度	目標	成果	達成率			×係数	
	H27	18.0 社	20.0 社	100.0%	15			
	H28	21.0 社	16.0 社	76.2%				
	H29	24.0 社	14.0 社	58.3%				
	H30	27.0 社	14.0 社	51.9%				
H31	30.0 社	#N/A 社	#N/A	7.78				
分 析 (C)	CHECK					課長会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】女性農業者のほとんどは、家族経営で行っているため、農家数の増減がそのまま農業者数、女性農業者数に反映する。農業者数の減少を食い止めることが重要である。 【KPI②】当制度について、認定企業を増やす取り組みはできていない。群馬県の担当者とも接点がない。					課題の捉え方	平均点数	
改 善 (A) <th colspan="5">ACTION</th> <th colspan="2">課長会評価欄</th>	ACTION					課長会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】引き続き生活研究グループ及びあいあいセンターの活動支援を行う共に、県や関係機関と連携を密にし、女性農業者等の人材発掘や経営参画のための講座等を行い、6次産業化の可能性についても引き続き検討する。 【KPI②】特になし					解決・改善の捉え方	平均点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	20.00点 /50点	12.18点 /15点	7.78点 /15点	6.56点 /10点	5.94点 /10点	52.46点 /100点		

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		安心して暮らせる魅力的なまちをつくる		プロジェクト		KPI		企画課		
	基本プロジェクト		(10)“おうら”の絆づくりプロジェクト		プロジェクト		KPI		安全安心課		
P D C A (P D)	PLAN				DO						
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均			
	1	地域包括ケアシステム構築事業			健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	80.0			
	具体的な取組内容	在宅医療介護連携相談センターたておうが中心となり在宅医療と介護の連携に努めました。認知症についての理解と対応等について学ぶ認知症サポーター養成講座を一般・中学生・小学生に向けて開催。認知症ケアバスの普及啓発。認知症の方やその家族等が集える場所としてオレンジカフェを配置しました。									
	2	見守りネットワーク事業			健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数			
	具体的な取組内容	配食サービスでは、配達時の時に食事を手渡しして高齢者の安否確認を行いました。									
	3	消防力の充実・強化事業			安全安心課	概ね計画通り取り組んでいる	75	50%			
	具体的な取組内容	常備消防及び非常備消防に対する負担金を館林地区消防組合に対し支出し、それぞれの施設整備、更新を計画的に実施。									
	4	通学路安全推進事業			安全安心課	概ね計画通り取り組んでいる	75	点数			
	具体的な取組内容	行政区や通学路安全対策会議等を通じ安全対策が必要な箇所を洗い出し、予算の範囲内で計画的に整備等を行った。									
5	協働のまちづくり事業			企画課	計画通り取り組んでいる	100	40.00				
具体的な取組内容	より多くの団体にまちづくりの共通課題解決に向けて取り組んでいただけるよう、新要綱(協働のまちづくり活動支援事業補助金交付要綱)を策定した。その結果、新規の9団体を含む11団体が総額1,013,480円の事業に取り組んで頂き、町は626,000円の補助金額を交付した。住民の新たな発想と活力で協働活動の活性化に繋げることが出来た。										
6											
具体的な取組内容											
7											
具体的な取組内容											
8											
具体的な取組内容											
9											
具体的な取組内容											
10											
具体的な取組内容											
目標	KPI①		町と町民活動団体との協働事業数(年間)				達成率				
	目標	8件	現状	5件		(件)		100.0%		×係数	
K P I ① (D)	H31		H27	5件		100.0%		15		15.00	
	年度	目標	成果	達成率					点数		
	H27	5.0	件	5.0	件	100.0%	50.0%				
	H28	6.0	件	5.0	件	83.3%	0.0%				
	H29	6.0	件	4.0	件	66.7%					
	H30	7.0	件	11.0	件	100.0%					
H31	8.0	件		件	#N/A						
目標	KPI②		消防団員充足率				達成率				
	目標	100%	現状	100%		(%)		100.0%		×係数	
K P I ② (D)	H31		H26	100%		100.0%		15		15.00	
	年度	目標	成果	達成率					点数		
	H27	100.0	%	100.0	%	100.0%	50.0%				
	H28	100.0	%	100.0	%	100.0%	0.0%				
	H29	100.0	%	100.0	%	100.0%					
	H30	100.0	%	100.0	%	100.0%					
H31	100.0	%		%	#N/A						
分析	CHECK				課長会評価欄						
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】活動内容等を変更して活動募集を図った結果、多くの新規の団体が活動して頂き、新たな課題解決が図れた。今後もより多くの団体が活動して頂けるよう周知及び啓発を行う必要がある。 【KPI②】新規団員の確保等、団員の後継者育成が課題となっている。				課題の捉え方				平均点数		
改善	ACTION				課長会評価欄						
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】広報紙やHPなどで引き続き事業周知を図っていくとともに、区長会などの団体の会議においても説明・参加を呼びかけていく。 【KPI②】関係機関等においてパンフレットの配布を依頼するなど、啓発活動に努めている。また、若い世代の集うイベント等機会を捉えた啓発活動を継続していく。また、道路交通法の改正により、普通免許で運転できる車両の重量が変更された問題に対しては、新規団員の負担軽減の意味合いから、消防組合にて中型免許の取得に対し、助成等を実施。				解決・改善の捉え方				平均点数		
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)					
	40.00点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	7.97点 /10点	8.13点 /10点	86.1点 /100点					

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		安心して暮らせる魅力的なまちをつくる		プロジェクト 担当 及び	KPI①担当課 KPI②担当課	生涯学習課	
	基本プロジェクト		(11)“おうら”の魅力創造プロジェクト				生涯学習課	
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	多々良沼公園管理事業			都市建設課	概ね計画通り取り組んでいる	75	90.0
	具体的な取組内容	芝刈りや草刈りや清掃等の維持管理業務は高齢者活力センターに委託し、植栽管理は造園業者に委託し適正な管理に努めている。						
	2	文化財保護伝承事業			生涯学習課	計画通り取り組んでいる	100	×係数
	具体的な取組内容	水生動植物の調査、町指定文化財展を行った。「縄文人の心に迫る」をテーマにした特別展は大きな反響を呼び、過去最高の来場者を得た。中野沼の水生動植物を守るための外来魚駆除大作戦では、全国の自治体で唯一環境庁から特定外来生物の飼養等許可を得て「殺さない駆除」を実施し、マスコミ等で大きな注目を集めた。2年ぶりに文化財防火デーに防火訓練を実施した。						50%
	3	「ふるさと学」推進事業			生涯学習課	計画通り取り組んでいる	100	
	具体的な取組内容	平田オリザ・孫輔講演会を開催し、町民に文化・医療を軸にしたまちづくりについて考える機会を提供した。中央公民館でアートマネジメント講座を開催し、邑楽における文化振興のあり方について考える住民等の活動を支援した。また、利用団体によるまちづくり学習会など、町の歴史や固有の資源に着目した様々な学習活動を展開し、町民の誇りや郷土愛の向上の一助とした。						
	4	学校生活充実事業			学校教育課	概ね計画通り取り組んでいる	75	点数
	具体的な取組内容	老朽化した施設・設備の修繕改修や更新を進めた。(庶務係) 経済的理由により義務教育を受けることが困難な児童生徒の保護者に対して就学に必要な費用を援助した。(学校教育)						
5	生涯学習・社会教育充実事業			生涯学習課	計画通り取り組んでいる	100	45.00	
具体的な取組内容	中央公民館開館準備事業として、音楽・ダンス・演劇の各分野で新たな芸術文化の掘り起こしと担い手育成を図った。新たな文化発信の核となる町民劇団、町民吹奏楽団が公演等を行い、住民に活動成果を還元した。							
6								
7								
8								
9								
10								
目 標 K P I ① (D)	KPI①	指定文化財展来場者数					達成率	
	目標	540人		現状	492人		100.0%	
	H31			H26			×係数	
	年度	目標	成果	達成率			15	
	H27	500.0	人	437.0	人		87.4%	点数
	H28	510.0	人	352.0	人		69.0%	15.00
	H29	520.0	人	338.0	人		65.0%	
H30	530.0	人	600.0	人	100.0%			
H31	540.0	人		人	#N/A			
目 標 K P I ② (D)	KPI②	社会教育施設利用人数					達成率	
	目標	299000人		現状	293765人		100.0%	
	H31			H26			×係数	
	年度	目標	成果	達成率			15	
	H27	287,000.0	人	294,977.0	人		100.0%	点数
	H28	290,000.0	人	289,824.0	人		99.9%	15.00
	H29	293,000.0	人	286,814.0	人		97.9%	
H30	296,000.0	人	303,291.0	人	100.0%			
H31	299,000.0	人		人	#N/A			
分 析 (C)	CHECK					課長会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①②の内容含む】 継続事業は、長年続けていると、どうしてもマンネリになりがちである。どのように特徴を持たせるか、どのように町民等に関心を持ってもらうかの工夫が欠かせない。平成30年度は、町制施行50周年の年であり、また中央公民館開館を迎え、新たな施設の特徴を生かし、文化芸術事業を充実させた。今後は、通常の年になるため、長期的な視野と明確な方針の上に立って一過性でない取り組みを粘り強く進めていく必要がある。					課題の捉え方	平均点数	
改 善 (A)	ACTION					課長会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①②の内容含む】 利用者や町民の状態・ニーズの把握に努めると共に、①企画や事業の魅力をより前面に出した事業の展開、②これまでの利用者層と違った年齢や階層にターゲットを絞った特徴ある企画及び事業、③広報紙やポスターなど旧来の広報宣伝方法の見直しなどを行っていく。特に、邑楽町ならではの独自性を生かし、交流人口の増大につながるような魅力的な事業を考えていく。					解決・改善の捉え方	平均点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	45.00点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	8.91点 /10点	8.91点 /10点	92.82点 /100点		

平成30年度 邑楽町総合戦略施策評価シート

分類	基本目標		安心して暮らせる魅力的なまちをつくる		プロジェクト 担当 及び	K P I ①担当課 K P I ②担当課	都市建設課	
	基本プロジェクト		(12)コンパクト&ネットワーク“おうら”プロジェクト				企画課	
P D C A (P D)	PLAN				DO			
	具体的な事業				担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	1	土地利用対策事業		都市建設課	計画通り取り組んでいる	100	75.0	
	具体的な取組内容	適切な土地利用の誘導を図るべく、人口減少・少子高齢化社会を見据えた持続可能なまちづくりを目指し、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用を30年5月から行っている。						
	2	公共交通ネットワーク形成事業		企画課	計画通り取り組んでいる	100	×係数	
	具体的な取組内容	循環型バスネットワークの一助とすべく、平成30年4月1日から館林・邑楽・千代田線を経路変更し、町の公共バス2路線【邑楽～太田線と館林・邑楽・千代田線】を邑楽町役場で結節させた。また、路線変更により、おうら病院をはじめ11の停留所を新設させ利便性向上を図った。						
	3	買い物困難者支援事業		健康福祉課	あまり取り組めていない	25	50%	
	具体的な取組内容	生活支援体制整備事業の協議体(に住民主体による共助を行う団体)によるモデルケースとして中野東小学校区で、買い物困難者を対象に送迎ボランティアによる買い物支援を行った。						
	4	公共施設マネジメント推進事業		総務課	概ね計画通り取り組んでいる	75	点数	
	具体的な取組内容	町全施設(インフラ系・町営住宅除く)個別施設計画の作成に着手した(令和元年5月完成予定)。併せて総合管理計画の改定も行う(令和元年9月完成予定)また、PPP/PFI事業についての研究を開始した。						
	5						37.50	
6								
7								
8								
9								
10								
目 標 K P I ① (D)	KPI①	国県道を含めた町内道路の改良率					達成率	
	目標 H31	60%		現状 H26	59.19%		100.0%	
	年度	目標	成果	達成率			×係数	
	H27	59.2	%	59.4	%		100.0%	15
	H28	59.4	%	59.8	%		100.0%	点数
	H29	59.6	%	60.3	%		100.0%	15.00
H30	59.8	%	60.3	%	100.0%			
H31	60.0	%		%	#N/A			
目 標 K P I ② (D)	KPI②	公共バス利用者数					達成率	
	目標 H31	28300人		現状 H26	27700人		82.2%	
	年度	目標	成果	達成率			×係数	
	H27	27,750.0	人	27,625.0	人		99.5%	15
	H28	27,800.0	人	26,957.0	人		97.0%	点数
	H29	27,900.0	人	25,622.0	人		91.8%	12.33
H30	28,100.0	人	23,097.0	人	82.2%			
H31	28,300.0	人		人	#N/A			
分 析 (C)	CHECK					課長会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】交付金等の特定財源の確保が難しく進捗に遅れが出ているため、引き続き国・県への要望を行っていく 【KPI②】利用者数(H29)25,622人(館11,939人+太13,683人)-(H30)23,097人(館9,754人+太13,343人)=前年度比-2525人となっており、館林・邑楽・千代田線の減少が多みられる。 ・館林・邑楽・千代田線は、H30.4.1に経路変更に伴うダイヤ改正を行ったが、朝便の出発時間が早まったため、千代田町内で通学に利用していた学生が他の路線に利用を変更するなど、利用者の減少が顕著に現れている。					課題の捉え方	平均点数	
改 善 (A)	ACTION					課長会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】県の管理する広域的幹線道路は局部的ではあるが改善されており、引きつづき要望を行っていく ・町の管理する道路については、幹線道路・生活道路ともに特定財源の確保に努め毎年一定程度の整備を推進していく 【KPI②】2021年度高崎市から館林市間を繋ぐBRTの運行(県運行)に合わせて、バス利用者増加に向けて町内にBRTバス停を設置して頂けるよう、県と関係機関で組織する協議会において強く要望していく。また、バス利用者の更なる需要の掘り起こしや経路、ダイヤの再構築を検討する。 ・高齢者や幼少者向けの「バスの乗り方教室」を実施するなど、周知・理解と利用促進を図っていく。					解決・改善の捉え方	平均点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	37.50点 /50点	15.00点 /15点	12.33点 /15点	8.13点 /10点	7.97点 /10点	80.93点 /100点		